

津名高校創立96周年記念式典 式辞

秋風がさわやかなこの佳き日、本校は創立96周年を迎えました。

本校は大正9年1月に志筑町立志筑技芸女学校として創立され、昭和23年に県立津名高等学校に校名変更され、本年度をもって96周年で、卒業生総数19474名を誇る伝統校です。その間、「自主」「誠実」「勤勉」の校訓のもと、文武両道を実践する地域の教育の拠点として、各界で活躍する人材を多く輩出してきました。

平成17年4月には、同窓生及び地域関係各位の多大なご尽力により、現在の番城ヶ丘に新校舎が完成し、今年で11年経過します。その2年後の平成19年3月には同窓生の熱い思いが結集した同窓会館「エンジ会館」が完成しました。

平成22年10月には「しづかホール」で90周年記念式典が挙行され、アトラクションとしてN響の演奏があり、最後の校歌の演奏に感動したのを昨日のこのように思い出します。

このように津名高校は、県下でも屈指の恵まれた環境の下、地域に開かれた学校として、地域と連携を深めてきました。「ふれあいコンサート」や50年近く伝統をもつ「観藤会」、「たそがれコンサート」には多数の保護者の方々、同窓生、地域の方々に来てくださいます。本当に地域に愛され、親しまれる学校です。

また、近年、部活動の活躍もめざましく、県大会上位の成績をおさめ、近畿大会、全国大会に出場するクラブも続出しています。

また、学習面でも、理数教育重点指定校として、高大連携等の事業に重点を置き、さらには英語でのプレゼンテーション、社会人基礎力を育む授業など、これから必要とされる資質を磨いています。一人ひとりの個性にあった学習内容と、自身の能力を最大限に伸ばす取り組みにより、進路実現がはかられ、「伸び率ナンバーワン」「文武両道」のキャッチフレーズで、津名高校は発展しています。「伸びゆく津名高生」はまさに現在の津名高生を表現した言葉です。

津名高校は平成32年、東京オリンピックのある年に創立100周年を迎えます。現在、その準備が始まり、学校、同窓生、地域がそれに向けて結集し、次の100年に向けての新たなスタートを切ろうとしています。

残念なことに、長年同窓会のためにご尽力くださいました薄木昌信同窓会長が一昨年に亡くなりました。薄木会長は常に津名高校を愛し、いろいろと気遣ってくださり、本当によくしていただいた方です。薄木会長は弁護士をされていたのですが、難関の弁護士試験に挑戦していて、心が折れそうになったときに、近くの箸蔵山に登り、大阪湾を眺め津名高校の校歌を歌い、自分を奮い立たせていたそうです。あらためて哀悼の気持ちを捧げ

たいと思います。

亡くなられてから1年10ヶ月の間、会長の席は空席でありましたが、今年8月の同窓会総会で、16回生で本校の校医である高島玲子先生が同窓会長に就任されました。

高島会長は、県立津名高等学校卒業生としては初の女性の同窓会長で、気さくで、周りへの配慮も行き届き、津名高校のこと、在校生のこと、同窓生のことを一番に思ってください方です。キャッチフレーズは「身近に感じられ、参加したくなる同窓会」です。しなやかな気持ちをもって、まわりとコミュニケーションをとりながら新たな津名高校同窓会を作り上げてくださると思います。今やドイツやイギリス、東京都など多くの国や地域で女性が代表を務める時代です。高島会長は、きっと、男性だけではなく、多くの女性の在校生、同窓生に励ましと勇気を与えてくださると思います。

津名高校の校歌は平成28年に制定され、詩人である竹中 郁が作詞し、作曲家で指揮者でもある大澤寿人が作曲しました。竹中 郁は近くの箸蔵山に登って、大阪湾の海を眺めながら、現在の歌詞のヒントを得たということです。

「世界の鼓動」を聞きながら、「叡智の風」を受け、「睦の泉」が湧く中で「人となる日」を目指すという内容です。

この校歌の歌詞は、今まさに日本が求めている人材像を表している、先進的なものではないかと思います。

この校歌のように、皆さんには、しっかりとした知識・技能をもち、視野を広げ、人と協働し、自ら考え、行動できる、そのような人となることを目指してほしいと思います。

「Think globally, act locally」という言葉があります。これは「全世界的な視野を持って、身近な地域から行動せよ」という意味です。広い視野、柔軟で多様な考えがないことには、地域をリードしたり、身近な問題を解決できないのではないかと思います。

皆さんには「Think globally, act locally」をキャッチフレーズに頑張してほしいと思います。

最後になりましたが、津名高校が、96年の歴史と伝統の上に、さらに新たな風を起こし、地域とともに歩み、未来を築く学校として邁進していくことができるよう、皆様方のお力添えをいただきますようお願い申し上げます、式辞といたします。

平成28年10月12日

兵庫県立津名高等学校長

中 村 勝 年